

中学生の声

小さな体で一生懸命に手足を動かしている赤ちゃんを見て、オリエンテーションで聞いた“命の大切さ”をあらためて感じました。自分にもこんな小さな時があったのだと思うと不思議な気持ちになりました。

成長プロセスを見て、1歳前から3歳ごろまでの2・3年間で言葉や身体・行動に著しい成長があるのを見て感動しました。周りの人の声やしぐさをまねたり、教えられたりするのだと聞き、幼児の吸収能力はまねできないものだと思います。

赤ちゃんを見てすごく手や足が小さくて頭が大きいなと思いました。お腹や足もぶにぶにして、顔も同じようだと思っていたけど本当は一人ひとり全然違うということに気がきました。

私も昔「ちびっ子大集合」に参加したことがあって、今でも中学生に靴を履かせてもらったことを覚えています。それが今は中学生になったんだと実感しました。家に帰ったら父や母に昔のことを聞いてみようと思います。

お母さんへの質問で、「出産の時は鼻からスイカが出るくらい痛いのですか?」と聞いたら、「鼻から地球が出るくらい苦しい」という答えが返ってきてびっくりしました。「でも子どもを見ていたらいつの間にか苦しさのことは忘れました。」とのことでした。

パパからひと言

まだ手遊びもできない月齢ですが参加しました。中学生との触れ合い、地区の子どもたちとの触れ合いができて我が子が中学生になった姿を想像して楽しかったです。

娘と息子が普段関わりが少ない中学生の皆さんと触れ合えていい刺激になったと思います。何より子どもたちが楽しそうで、そんな姿を見られるのは親として幸せです。いっぱい遊んでくれてありがとう。

川西中OBです。久しぶりの母校は感慨深いものがありました。16年前の僕は歌うことが嫌いで不真面目に歌うばかりな生徒でした。しかし、今回皆さんの合唱を聞いてとても感動しました。息子には皆さんのように何事にも一生懸命打ち込んでほしいと感じました。

おわりに

ここ数年、この「ちびっ子大集合」にも毎年数人のお父さんが参加してくださいます。そこで、今年は「パパの声を聞かせてください」とお願いしたところ3人とも快く応じてくださったので、パパ特集を組んでみました。中学生も半数は男子、何かの刺激になってくれたらうれしいです。もちろんちびっ子はママが大好き。女子にとってもいいお手本があります。パパもママもちびっ子も、それから協力してくださった全ての皆さまありがとうございました。

嘉川子育て支援連絡組織“みらい” 代表 山本 恵子

ママからの葉書より

家で1日を過ごすことが多かったのですが、「ちびっ子大集合」をきっかけに平日週3日は「しゅっぱつぽ」などに参加しています。子どもにもいい刺激になるのできっかけをくださりありがとうございました。

我が家のちびっ子怪獣が後10年と少ししたら、皆さんみたいなステキな中学生になると思うと不思議な感じが、一つ一つ成長を見守って悩んで笑っていたいなと思いました。

娘はアンパンマンが好きなので、皆さんが踊っておられるのを見て、歩いたり腕を動かしたりして参加しようとしていました。また、プレゼントの手作りおもちゃのクオリティーの高さに驚きました。小さい子どもが使うことを考えて作られていて感動しました。今も嬉しそうに握っているし、お出掛けにも持っています。

「バスに乗って」の時、生徒さんの膝に乗せてもらってゆーらゆーらしてもらいながらとても楽しそうにしていたのが印象的でした。恐る恐るではあるものの、一生懸命にちびっ子と関わってくれようとする中学生の皆さんの姿はとても素敵で、息子もこんな風に育ってくれたらいいなと思いました。

私も我が子を持つてから思うのですが、親にとって子どもは何にも代えられないかけがえのない存在で、本当に宝物です。皆さんも自分のことを大切に、仲間を大切に、家族を大切にしてくださいね。



スタッフ(参加人数のべ71人)

※嘉川子育て支援連絡組織“みらい”

・山口市母子保健推進協議会嘉川
・山口市嘉川地区民生委員児童委員協議会
・嘉川幼児学級(のびのび広場)
・しゅっぱつぽスタッフ「にっこにこ」

※佐山子育て支援組織

・山口市母子保健推進協議会佐山
・山口市佐山地区民生委員児童委員協議会
・読み聞かせ「おはなし広場」
・きずな世話人会(嘉川・佐山)

お問い合わせ

嘉川子育て支援連絡組織“みらい”
山口市嘉川4651-1
嘉川地域交流センター内「しゅっぱつぽ」
☎083-989-6233

第21回

いのちの学習・赤ちゃんふれあい体験

【2023年9月・10月】

川西ちびっ子大集合

～山口市立川西中学校3年生総合的な学習の時間の一環として～

対象

・山口市立川西中学校3年生全員
・川西地区(嘉川・佐山)在住の未就園児とその保護者
(会場:山口市立川西中学校体育館)



R5年 9/25(月) 「楽しく手遊び」

参加者
・3年1組 30人
・ちびっ子 26人
・保護者 26人
・スタッフ 38人
・教職員 他 7人

R5年 10/6(金) 「作って遊ぼう」

参加者
・3年2組 33人
・ちびっ子 23人
・保護者 19人
・スタッフ 33人
・教職員 他 10人

主催 嘉川子育て支援連絡組織“みらい”
共催 山口市立川西中学校
佐山子育て支援組織
協力 山口市健康増進課(小郡保健福祉センター)

後援 山口市嘉川地域交流センター
嘉川自治連合会
嘉川地区社会福祉協議会
山口市こども未来課(思春期子育て体験事業)
山口市教育委員会社会教育課(路傍塾)

ちびっ子大集合の願い

【中学生のみなさん】

- ・乳幼児とふれあうことで、生命(いのち)の尊さと輝きを感じましょう！
- ・子育て中のお母さんたちとふれあうことで、両親への感謝の思いをふり返りましょう！
- ・地域スタッフとふれあうことで、地域の中で見守られ育まれていることを受け止めましょう！

【ちびっ子の保護者のみなさん】

- ・わが子の将来に夢をつなげましょう！
- ・中学生とふれあうことで、若い世代のエネルギーをもらいましょう！
- ・幅広い地域との結びつきを知り、新たな安心感に気付きましょう！

オリエンテーション



校長先生からのメッセージ

いのちの学習「川西ちびっ子大集合」が今年で21回目の開催となり、改めて地域に支えられていることを実感しています。乳幼児とふれあいながら保護者の方から「命の大切さ・尊厳」、「子育ての楽しさ・大変さ」をお聞きすることができ、とても充実した時間を過ごすことができました。

近い将来、現在の川西中の生徒が、保護者として、そして数十年後にスタッフとして、この行事に参加して、「いのちのバトン」を次の世代へ繋いでほしいと願っています。

この心が温くなる行事を企画・運営していただいた嘉川子育て支援「みらい」の皆様、そして参加していただいた親子の皆様、ありがとうございました。

山口市立川西中学校 校長 村瀬 充俊

成長プロセス



アンパンマン体操で始まり！



受付風景



第21回 いのちの学習 「川西ちびっ子大集合」の流れ

- 9:00 中学生 教室にてオリエンテーション
- 9:30 ちびっ子 受付開始
- 9:50 はじめの言葉
- 9:55 メイン活動(アンパンマン体操で活動開始)
9/25：みんなで手遊び
10/6：作って遊ぼう
- 10:15 成長プロセス
成長4段階のちびっ子登場
- 10:25 質問タイム
中学生から保護者へ子育ての質問
中学生の手作りおもちゃプレゼント
- 10:35 中学生からの歌のプレゼント
生徒お礼の言葉
- 10:45 おわりの言葉
- 10:50 お見送り



手作りおもちゃをどうぞ



質問タイム



歌のプレゼント



みんなで手遊び



作って遊ぼう



家庭科の先生からのメッセージ

生徒たちが心待ちにしていた「ちびっ子大集合」でした。最初はどのようにコミュニケーションを取ればよいかわからず緊張していた生徒たちも、徐々に普段見たことがないような「優しい笑顔」で接している姿が大変印象的でした。

この体験活動や保護者の方からいただいた葉書を通して、自分の家族がどんな思いで育ててくれたのかを考える貴重な時間となり、家族だけでなく、支えてくださった方々に感謝の気持ちを表していました。

生徒たちが大人になった時、今度は「命の重み」を伝える立場でこの行事に参加してくれることを願っています。

家庭科教諭 藤田真寿美

ママからの
うれしいお便り
ありがとうございました。



お見送り

